

事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」豊橋校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切である	○			基準に適した人数を配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			視覚的にわかりやすい工夫をするなど、障害特性に適した環境作りを行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			日々、清掃・消毒を行っています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			指導員全体で討議、検討し、実践、評価を行っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			評価表をもとに会議を行い保護者の希望に添えるよう検討をしている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			当社ホームページで公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			現在は利用者、社内の 2 者評価を行っています。今後必要に応じて実施を検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			定期的に研修を行っています。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			本人、保護者のニーズを聞き取り、様子を観察しながら支援計画を作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			事業所で作成したアセスメントツールを使用しています。

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			長期目標、短期目標を設定し、本人、保護者の要望が実現できるような計画書を作成しています。計画には優先順位をつけ、わかりやすい文章で表記しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			計画書をもとに一人一人に合わせた支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			支援にあたる指導員が意見を出し合い、計画に沿ったプログラムを立案しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			様々な活動を取り入れ、一人一人に合わせた対応をしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○			主に個別活動が中心だが、定期的に集団活動も実施しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			その日の支援内容を確認し合い、細やかな支援ができるように打ち合わせをしています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			支援の改善点などを話し合い、情報を共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			日々の支援後には記録を取り、改善点に繋げています。
関 係 機 関 や 保	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			支援の振り返りや今後の課題について確認し、支援計画の見直しを行っています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			児童発達支援管理責任者の他、担当指導員も出席しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			保育所や幼稚園、地域の専門機関との情報共有を行い、より良い支援に繋げています。

護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			現時点では医療的ケアを必要とする児童や重症心身障害のある児童の利用はありません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			現時点では医療的ケアを必要とする児童や重症心身障害のある児童の利用はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			保護者を通じて支援内容などの情報共有を行っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			保護者を通じて支援内容などの情報共有を行っています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			事業者向けの研修の機会があればできるだけ参加しているようにしています。
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○			現在は実施していませんが、必要があれば実施していきたいと思います。

	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			積極的に参加するよう心がけています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			毎回の支援終了後にはその日の支援内容や様子、今後の課題などを伝えるようにしています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○			支援後に家庭での対応方法についてアドバイスしています。又、ペアレントトレーニングについても情報を提供しています。
保 護 者	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時に規定を提示し、負担額についても丁寧な説明を行っています。

への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			利用者、保護者の要望を確認し、目標実現に向けた計画を作成し、わかりやすく説明した後、同意を得ています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			その都度対応しています。日時を改めて相談を受けていることもあります。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			父母の会はありませんが。定期的に父母の交流を図る会を行っています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			相談や申し入れにはその都度、迅速に対応をしています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			定期的に「きらりだより」を発行し、行事などのご案内をしています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○			十分に気を付けるよう、全員に徹底できるようにしています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			状況に応じて一人一人に細やかな対応を心がけています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		現在、地域住民を招待する活動はありませんが、必要に応じ対応していきたいと思えます、
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			全員が周知するとともに、訓練や研修を行っています。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			月に1度の防災訓練を実施し記録を取っています。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			契約時に保護者に確認し、対応しています。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			契約時にアレルギーのある、なしを確認し、その日の体調などは利用時に都度、確認しています。

45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハット報告書を作成し、管理し全員で共有しています。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			マニュアルを作成し、研修を実施しています。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			マニュアルを作成し、研修を実施しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 きらりこどもサポート教室「きらり」豊橋校 保護者等数（児童数）17 ページ回収数 17 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1			待合室がもう少し広いと良い。	レイアウトを工夫して少しでも広く使えるようにしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17					指導員の専門性を考え、研修等を通して常に向上できるように努力していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	1			きちんと清掃してある。待合室が少々狭く感じる。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	17					今後もしっかり取り組んでいきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17					個人個人に合わせた計画をわかりやすく具体的に作成しています。。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17					今以上に細やかな支援ができるように努めています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1				課題が達成できるように多様なプログラムを組めるように考慮しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	5	2			個別療育を主体としているので機会は少ないが、今後、少しずつ試みたいと思います。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17				今後わかりやすく説明していきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17				児童発達支援管理責任者が保護者に丁寧にわかりやすく説明しています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	16	1			保護者からの相談には丁寧・迅速に対応できるように努めています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17				療育後には必ず保護者にその日の状況や発達状況を伝えています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1			毎回の療育時に保護者からの要望を聞き、面談の希望などを聞いています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	1	1		保護者同士が関われる場を定期的に提供しています。グループの中に指導員が入り保護者同士で話し合う機会を作っています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	1			今以上に迅速に対応できるように努めていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17				情報を共有できるように今後も努めていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	1			定期的にお便りを出しています。今後も継続していきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17				今後も十分注意していきます。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	2			市が指定している避難所を伝え、月に一度の訓練を実施しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1			地震、台風、家事、爆発等、月に一度の訓練を実施し、記録を取っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2		1	子供たちが笑顔で楽しみに通所してくれるような支援ができるように心がけていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	16			1	個別療育の時間を増やして利用したいが、うまく時間が合わないことがある。 保護者の希望に添えるように日時を調整し対応に努めています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。